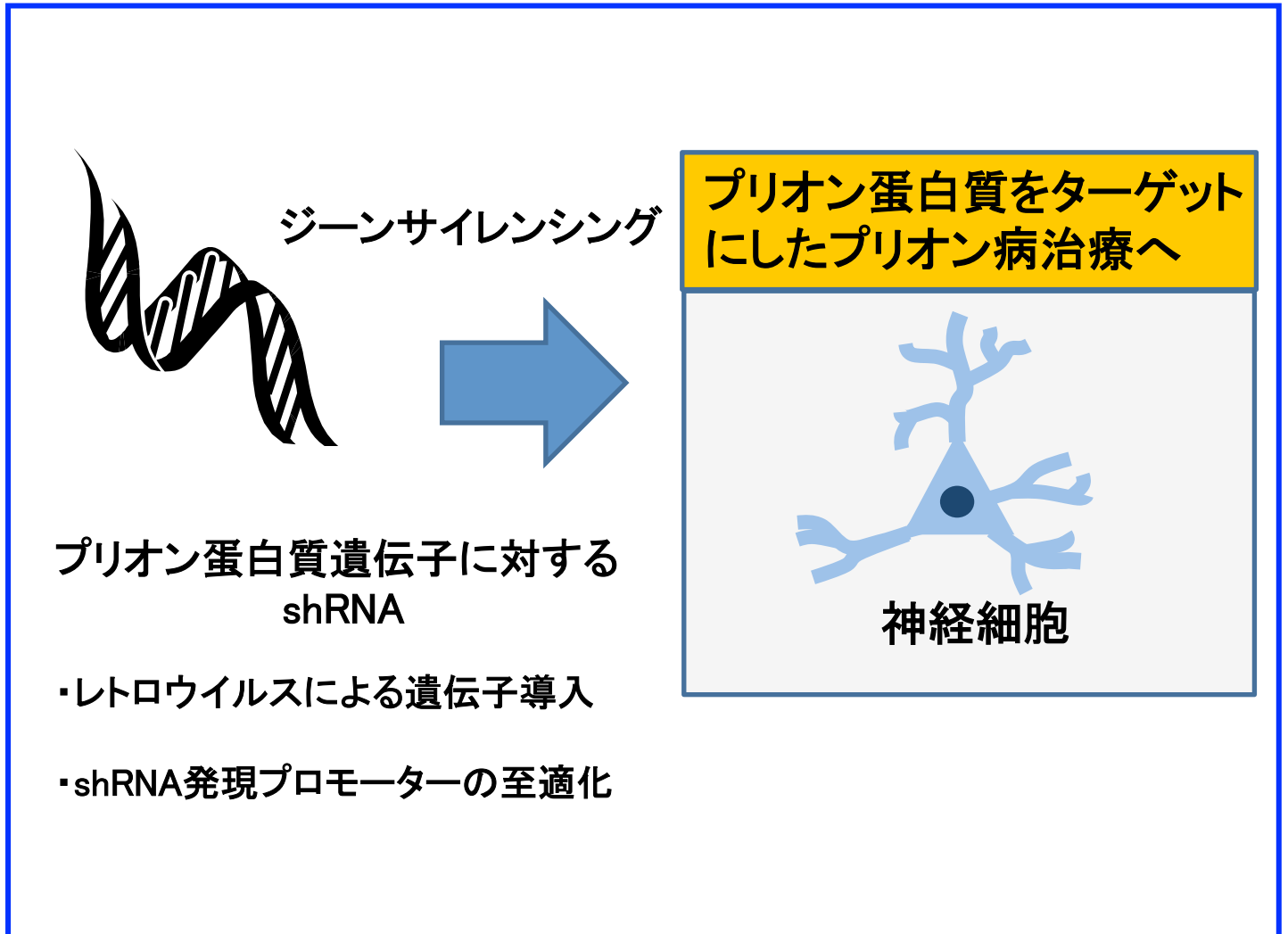


プリオン病治療戦略構築に向けてのプリオン蛋白質の性状解析

研究開発分担者： 琉球大学 作道 章一



解 説

1. プリオン蛋白質遺伝子に対するshRNAを用い、効率的にプリオン蛋白質を減少させることのできる条件を決めるため、遺伝子導入や発現プロモーターの至適化を行った。
2. プリオン蛋白質を減少させることのできる条件を用い、プリオン感染細胞の異常型プリオン蛋白質を減少させることに成功し、shRNAによるジーンサイレンシングがプリオン治療効果を持つことを明らかにした。